



議会だより

令和3年5月1日



今年もきれいに咲きました。
満開の桜が水面に映る唐桶溜からけのため

主 な 内 容

	ページ
3月定例会の概要	2~7
一般質問	8~10
聲<こえ>私のいいたいこと	11
政務活動報告・議会日誌・編集室	12

□編集/芳賀町議会広報常任委員会

□発行/芳賀町議会

〒321-3392 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020

電話 028(677)6023 FAX 028(677)6057

芳賀町議会ホームページ

<http://www.town.tochigi-haga.lg.jp/menu/torikumi/gikai/index.html>

可決



特別会計42億6,400万円

令和3年
第2回
芳賀町議会
定例会

令和3年度の主な
5つの
つなげる
事業

便利

LRT整備費



22億2,819万円

軌道敷設工事、道路改良工事(県へ委託)など

定例会の概要

令和3年第2回芳賀町議会定例会が3月2日から12日までの11日間の会期で開催されました。

第1日目は全議案を上程し、町長から提案理由の説明を受け、発議案の趣旨説明・質疑・討論・採決を行いました。一般質問は第3日目の3月4日に行われ、2人の議員が町政について質問しました。第4日目に令和3年度予算を除外した議案の質疑・討論・採決を行いました。最終日に令和3年度予算を原案とおり可決し、閉会しました。

教育

学校ICT推進費



4,693万円

教師用タブレット整備、ICT支援員の配置など

話題

農業農村整備費



7,538万円

ため池調査、農道舗装工事など

笑顔

放課後子供健全育成費



1億8,135万円

東小学童保育施設新築工事など

地域

消防団活動費



2,793万円

準中型自動車運転免許取得補助金など

令和3年度の予算総額は144億3400万円、前年度に比べ9250万円の減となりました。一般会計歳入歳出の総額は101億7千万円、前年度に比べ7千万円の増、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理される特別会計歳入歳出の予算総額は、42億6400万円で、前年度に比べ1億6250万円の減となりました。歳入の根幹をなす町税は、税制改正などの影響により減収の見込みです。歳出は、人口減少対策や新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて、LRT開業に向けたまちづくりの推進や町民生活の安全安心、子育て支援の更なる充実につながる施策への配分を行いました。

本年度は、「躍動する芳賀の町 未来につなげよう」を将来像とする第6次芳賀町振興計画中期基本計画及び第2期芳賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略の2年目になります。将来像実現のために各事業を計画的に推進していきます。



令和3年度予算を

一般会計101億7,000万円



芳賀町のお金

一般会計予算

入ってくる予定のお金

101億7,000万円

使う予定のお金

一般会計とは・・・町の運営をする基本的なお金



※札幌の比率はおおまかなもので正確なものではありません。

特別会計予算

芳賀町は7つの事業で分かれていますよ。



特別会計とは・・・特定の事業を行うために会計が別々になっているお金

国民健康保険 18億9,000万円	後期高齢者医療 1億8,000万円	介護保険 (保険事業勘定) 14億7,800万円	介護保険 (介護サービス事業勘定) 460万円
芳賀工業団地排水処理センター 5,430万円	公共下水道事業 3億100万円	農業集落排水事業 1億8,100万円	宅地造成事業 1億7,510万円

令和3年第2回芳賀町議会定例会提出議案



条例制定

□芳賀町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

地方公務員法の改正に伴い、職員が大学等の課程の履修又は国際貢献活動を行う自己啓発等のための休業に関し、必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

〔質疑〕 小林一男議員

(討論なし、原案可決)

□芳賀町議会議員及び芳賀町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

公職選挙法の改正に伴い、議員及び町長の選挙における選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスター作成の公費負担に関し、必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

条例改正

□芳賀町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

会計年度任用職員の等級別基準職務表に新たな職務及び基準となる職務を追加するため、条例の一部を改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□町道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について

道路構造令の改正に伴い、新たに自転車通行帯及び自動運行補助施設、歩行者利便増進道路を位置付けるもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町道路占用料徴収条例の一部改正について

道路法施行令の改正に伴い、道路占用に係る占用料の額を道路法施行令に準拠した額に改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町介護保険条例の一部改正について

介護保険事業計画の見直しに伴い、令和3年度から令和5年度までの第8期介護保険事業運営期間における第1号被保険者の介護保険料を改正するもの。また、所得の少ない第1号被保険者の減額賦課に係る保険料についても、併せて改正するもの。

〔質疑〕 小林俊夫議員

(討論なし、原案可決)

□芳賀町指定地域密着型サービス

の事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について

□芳賀町指定地域密着型介護予防サービス

の事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等を定める条例の一部改正について

□芳賀町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的

な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について

□芳賀町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴い、それぞれの条例を改正するもの。主な改正点は、感染症対策の強化、感染症や災害が発生した場合の業務継続計画の策定、会議や多職種連携におけるICTの活用、ハラスメント対策の強化、高齢者虐待防止の推進などの基準を追加するもの。

〔質疑〕 江間田信一議員

(討論なし、原案可決)

□芳賀工業団地排水処理センター設置及び管理に関する条例の一部改正について

芳賀第2工業団地の分譲に伴い、芳賀工業団地排水処理センターの使用許可を申請することができる者を芳賀工業団地、芳賀・高根沢工業団地及び芳賀第2工業団地に立地する企業とするため、条例の一部を改正するもの。

〔質疑〕 江間田信一議員

(討論なし、原案可決)

□芳賀工業団地排水処理センター受益者分担金徴収条例の一部改正について

芳賀第2工業団地に立地する企業から徴収する芳賀工業団地排水処理センター受益者分担金を1平方メートル当たり527円とするため、条例の一部を改正するもの。

〔質疑〕 石川保議員、

江間田信一議員

(討論なし、原案可決)

認定

□芳賀町道路線の認定について

区画整理事業や土地改良事業により造成された路線を町道として認定するもの。また、国道123号線バイパス化工事に伴う道路移管により町道として認定するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

契約変更

□委託工事契約の変更について

令和2年第2回臨時会において委託工事契約の議決をした、LRT整備事業に係る道

路改良等工事の契約額を15億6039万3千円から7億7238万2470円減額し、7億8801万530円とするもの。現在実施している道路改良等工事のうち、今年度末までの完了実績に基づき、その費用を精算するもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

指定管理

□指定管理者の指定について
 (芳賀町光の道ネットワーク施設)
 令和3年3月31日をもって期間満了となる宇都宮ケーブルテレビ株式会社を引き続き指定するもの。
 ○指定管理者
 宇都宮ケーブルテレビ株式会社
 代表取締役 大久保登志正氏
 ○指定期間
 令和3年4月1日から令和4年3月31日(1年間)
 (質疑) 北條勲議員
 (討論なし、原案可決)

財産取得

□財産の取得について(フルプレキャスト軌道スラブ(分岐器用)の購入)
 ○契約金額
 4213万円
 ○契約相手方
 東京都千代田区麹町五丁目7番地2
 株式会社 ホクコン
 代表取締役社長 田中義人氏
 (質疑) 大根田弘議員、有坂隆志議員
 (討論なし、原案可決)

補正予算

□令和2年度芳賀町一般会計補正予算(第10号)
 総額に4080万7千円を追加し、予算総額を123億8639万8千円とするもの。
 (質疑) 中村由美子議員、山口菊一郎議員、石川保議員、北條勲議員
 (討論なし、原案可決)
 □令和2年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 総額から1200万円を減

額し、予算総額を19億629万円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
 総額に715万円を追加し、予算総額を1億7940万円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第4号)
 保険事業勘定の総額から599万1千円を減額し、予算総額を15億3565万9千円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算(第1号)
 総額に336万7千円を追加し、予算総額を5616万7千円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
 総額に1800万円を追加し、予算総額を3億3060万円とするもの。

(質疑) 北條勲議員
 (討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
 総額から670万円を減額し、予算総額を1億7630万円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)
 総額に4626万8千円を追加し、予算総額を3億4946万8千円とするもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

発議

□芳賀町議会議規則の一部改正について
 出産、育児、介護など、議会への欠席事由を整備するとともに、出産に係る産前・産後の欠席期間を規定するもの。また、議会への請願をする際に、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

□国による「妊産婦医療費助成制度」創設を求める意見書の提出について
 妊産婦が医療費用の心配をせずに医療が受けられるよう、国による制度の創設を求める意見書を国会や関係行政庁に提出するためのもの。
 (質疑・討論なし、原案可決)

令和3年
 第1回
 芳賀町議会
 臨時会
 2月1日

□令和2年度芳賀町一般会計補正予算(第9号)
 新型コロナウイルス感染症対策及びワクチン接種にかかる費用として、1億350万4千円を追加し、予算総額を123億4559万1千円とするもの。
 (質疑) 石川保議員、北條勲議員、小林隆志議員、中村由美子議員
 (討論なし、原案可決)

常任委員会予算審査



総務・教育民生・産業建設常任委員会は令和3年度の予算の審査を付託され、3月8日から10日まで各課の書類審査と現地調査を行いました。
各委員会は、3月12日の本会議において意見を付して予算を認定しました。

付託内容

総務

- ・一般会計予算中、他の常任委員会の所管に属さないすべての歳入歳出

教育民生

- ・一般会計予算中、教育民生常任委員会の所管に属する歳入歳出
- ・国民健康保険特別会計予算歳入歳出
- ・後期高齢者医療特別会計予算歳入歳出
- ・介護保険特別会計予算歳入歳出

産業建設

- ・一般会計予算中、産業建設常任委員会の所管に属する歳入歳出
- ・芳賀工業団地排水処理センター特別会計予算歳入歳出
- ・農業集落排水事業特別会計予算歳入歳出
- ・公共下水道事業特別会計予算歳入歳出
- ・宅地造成事業特別会計予算歳入歳出

総務 常任委員会



委員長 大根田周平
副委員長 江間田信一
委員 小林 信二
委員 小林 俊夫

書類審査 (3月9日)

総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局

現地調査 (3月10日)

消防詰所(2-3)、旧稲毛田小学校、町民会館

審査の意見又は特に留意すべき事項

- ①新型コロナウイルス感染症は、日本経済や生活、働き方、教育、行政、医療など様々な分野で社会や価値観の変容をもたらし、今後も影響は長期化すると考えられる。感染拡大の予防を図りつつ、社会経済活動を維持していくためには、デジタル化を前提とした新しい業務やサービス提供の確立が求められており、これまでの慣習を早急に見直す必要がある。具体的には電子入札の導入、LINEpay(ラインペイ)及びクレジット決済による納税のキャッシュレス化、自治体テレワークシステムの導入などを積極的に推進されたい。
- ②本年度の財政状況は、昨年度に引き続き普通交付税の不交付団体となっており、経常収支比率も適正水準であるが、LRT整備事業、芳賀第2工業団地造成、祖母井の土地区画整理事業など大型事業が進行中である。特に、LRT整備事業は事業費が大幅に増大したことから、プライマリーバランスを考慮した長期財政計画に基づき健全財政を堅持しつつ、魅力ある町づくりを進められたい。

教育民生 常任委員会



委員長 小林 一男
副委員長 岡田 年弘
委員 大根田 弘
委員 有坂 隆志
委員 中村由美子

書類審査 (3月8日、9日)

住民課、健康福祉課、子育て支援課、環境対策課、学校教育課、生涯学習課

現地調査 (3月10日)

八ツ木の丘公園、生涯学習センター水橋分館、
与能テニスコート、海洋センター

審査の意見又は特に留意すべき事項

- ①施設全般において、経年劣化による修繕箇所が増加がみられる。小破時の適時修繕により大規模にならないよう努め、休館により利用者に迷惑をかけないように留意されたい。
- ②生涯学習センター水橋分館の耐震改修の設計費が計上されているが、必要とされる利用目的を明確にした上、検討委員会を早期に立ち上げ、地元の要望を加味した施設となるよう努められたい。

産業建設 常任委員会



委員長 北條 勲
副委員長 山口菊一郎
委員 小林 隆志
委員 岩村 治雄
委員 石川 保

書類審査 (3月9日)

農政課、商工観光課、建設課、都市計画課

現地調査 (3月10日)

祖母井中央地区(県営住宅北側周辺)、稲毛田ほ場整備地区、
町道大塚西線、芳賀第2工業団地造成地内、工業団地管理センター

審査の意見又は特に留意すべき事項

LRT整備事業が2023年開業に向け進められている。特に「トランジットセンター」は(仮称)管理センター前停留場と一体的な整備であり、一方再整備となる「かしの森公園」は、(仮称)かしの森公園停留場と一体的な整備が重要と考える。
それぞれの停留場について、速やかに全体構想を示し、開業に支障のないよう努力されたい。

ここが聞きたい 2人の議員が一般質問

一般
質問

第3日目に一般質問が行われ、2人の議員が町政について質問しました。



石川 保 議員 (9ページ)

① LRT整備事業費35億円増額について



中村 由美子 議員 (10ページ)

① 新型コロナウイルス感染症対策について

次回の定例会は 6月1日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛
させていただいております。
議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以
内とされています。



石川保が問う LRT整備事業費35億円増額 総事業費100億円は優に超える

当初から一貫して46億円が総事業費として説明されてきた。今日に至って新たに事業費の35億円という想定を遥かに超える増額の提示は到底理解できない。

問 設計の見直しとして、すでに地質調査や地盤調査は当初の段階で完了している。

このタイミングで改めて施工条件の対応によると説明があり、結果「15億円増額」はいかがなものかと思うが。

答 町長 他都市の導入実績などを参考に、標準的な単価を用いて算出しましたが、

変電所や電気、通信設備の整備、軌道工事など本町がこれまで経験したことのない大規模な事業であり、精度の



▲かしの森公園へ続く勾配区間

高い事業費の精査ができませんでした。

問 地下埋設物等の移設に伴う「11億円」

の増額は当初からの設計にあるべきものでは

答 町長 当初、工事の実施に支障となる

物件は確認できませんでしたが、工事の発注工区毎に、順次、各施設管理者等との協議や立会いを行い、移設の必要性が確認されたため、費用の精査を行ったものです。

問 トランジットセンターの予算が当初

の46億円の予算に入っていないと聞いたが。

答 町長 当初の計画段階においては、

整備内容が未定であり、また、既存のバスターミナルの活用なども含め今後の検討課題があったことから、事業費の算出は困難であり示すことができませんでした。

問 LRT総事業費は芳賀町だけでも

「実質100億円を優に超える」が、芳賀町の起債がかつてない最大規模になるのでは。

答 町長 財源の確保については、まずは

国の交付金を確保することを最優先に取り組み、財政調整基金を最大限活用しながら、起債により事業費を確保し、早期完成に向けて事業を進めていきます。

問 町長は平成30年度（2018年）には

解っていたのではないかと。その時点で議会や町民に対し丁寧な説明が必要だったのでは。

町民の多くが疑念を持っています。

答 町長 職員たちが

仕事の基本的なノウハウが落ちてしまっただと思っています。まずは、広報はがや芳賀チャンネル等を活用しながら、より一層町民理解の促進に努めていきます。



▲管理センター前停留場トランジットセンター拠点



中村由美子が問う 新型コロナウイルス感染症対策

問 ワクチン接種に向けて準備が進められているが、現在の状況と対策は？

答 町長 町では、新型コロナウイルス感染症対策係を設置し、接種実施体制の調整、コールセンターの開設、予防接種台帳システム改修、接種クーポン券発行の準備を進めています。集団接種を基本として個別接種もできるように調整中です。集団接種会場は農業者トレーニングセンターにて1日100人程度、週3〜4日を予定しています。個別接種は、町内複数の医療機関での実施に向けて検討しているところです。3月中旬以降に65歳以上の方へクーポン券を送り、電話予約かインターネット予約を予定していますが、国から

の供給量がまだ明示されず、詳細な接種スケジュール等のご案内が難しい状況ですが、準備を進め、国や県の動向を踏まえて適切に対応してまいります。

問 基礎疾患のある人への接種をどのように把握するのか？

答 住民生活部長 一般接種としてクーポン券を発送し、対象者は自己申告制として早めに予約をしてもらう案内を入れるよう考

えています。診断書の提出は不要です。

問 会場まで来られない高齢者や障がい者などのフォローは？

答 住民生活部長 基本的に、家族の送迎、ひばりタクシーの利用をお願いしたい。また、重度障害や介護度の高い方は、社会福祉協議会のサービスやボランティア制度の協力を考えています。また、予約に関しても関係団体に協力いただけ

るよう検討していきます。

問 会場での医師、看護師、スタッフの確保はできているか。また、副反応に対する対策は？

答 住民生活部長 各実施日に医師2名、看護師4〜5名を予定し、現在調整中です。

問 個別接種について？

答 住民生活部長 基礎疾患の方で主治医に相談して接種することもできます。また、高齢者施設等の施設内での接種も検討しているところです。

反応対策として、必要な物品資材等を町が準備し、郡市医師会とも連携を図っているところです。また、広域消防と日程の情報共有をしていきます。



▲80歳以上に配られているご案内



その他
*運動不足による生活習慣病等の増加や悪化の対策
*中止の判断をした成人式について
聞きました。



魅力ある農業にするため



菅野 将大さん
(与能)

祖父の代から続くイチゴ農家の3代目です。物心ついた頃から祖父や父がイチゴ栽培をしている姿を見て育ちました。イチゴ栽培のやりがいは、自分の手で一から農作物を育てられることです。イチゴが収穫になるまでには長い時間がかかります。夏の苗作りから始まり、5月まで収穫します。毎年、天候やイチゴの状況が変わっていく中で、赤くおいしいイチゴが収穫できた時は大きな喜び、そして、誇りを感じます。

近年イチゴ農家が減少する中、AIやIPM技術*の普及と共に若手の後継者や新規就農者を増やしたいです。そのためには、気軽に相談できる場所や仲間づくりの場を提供してほしいです。最後に、未来のある農業にするため、後継者の育成により一層のご協力とご支援をお願いします。

*農薬を頼らず天敵・防虫ネットを用いて病害虫や雑草を防除すること

みんなで乗っぺよ、LRT



小林 史貴さん
(下高根沢)

子どもの成長は早いもので、最近進学について悩むようになりました。現在、建設中のLRT開業により、今までより視野を広げた学校選びが可能となったためです。今後、トランジットセンターまでの交通手段として、路線バス・デマンド交通の充実により、芳賀町に住む全員が利用しやすい交通手段とし、LRTは生活の一部になることでしょう。

新型コロナウイルス感染拡大による工事、資材調達の遅れなどの影響により、開業が一年延期となりましたが、移動範囲拡大による子どもたちの希望に満ちた未来のため、高齢者の健康増進のため、これ以上の延期がなく開業となるよう心から願います。

「みんなで乗っぺよ、LRT」

今よりももっと全員が住みやすいまちづくりのために。

介護保険と少子化



戸祭 利美さん
(東高橋)

私は、最近介護保険証をもらいました。

「まいったなー。」こんな年になるなんて。若い頃は想像もできませんでした。介護保険や国民年金制度を利用することになり、次世代の人々に負担をかける事に申し訳ない気持ちがします。

少子高齢化が進み、3人に1人が65歳以上と言われている現在、介護を受ける人は年々増えていくと思います。自分が介護を受ける側にならないよう健康づくりに励み、病気にならないような生活を心掛けたいと思っています。少子化や孤独死等気がかりな事はたくさんあります。これから、この町を守っていく若者が、安心して働き、結婚し、出産、子育てができる魅力ある町。人と人がつながりを感じられる町。安心して生活ができる町を願っています。

議会日誌

2月

- 1日・令和3年第1回芳賀町議会臨時会
- 2日・定例監査
- 5日・LRT事業の現地調査
- 12日・議員全員協議会
- 16日・県町村議会議長会研修会
- 17日・例月現金出納検査
- 18日・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 19日・議会運営委員会
- 22日・芳賀郡中部環境衛生事務組合定例会
・芳賀中部上水道企業団定例会
- 26日・議会運営委員会
・芳賀北部広域行政推進協議会

3月

- 2日・令和3年第2回芳賀町議会定例会
(~12日)
・議会広報常任委員会
- 3日・芳賀地区広域行政事務組合定例会
- 18日・例月現金出納検査
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 26日・町政功労者表彰式

4月

- 1日・辞令交付式
- 10日・町スポーツ協会定期総会
- 13日・議会広報常任委員会
- 16日・奨学生選考委員会
- 20日・例月現金出納検査
・議会広報常任委員会
- 22日・芳賀中部上水道企業団例月出納検査

昨年は新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年でした。緊急事態宣言により営業時間の短縮や、様々なイベントが中止され自粛ムードと合わせ精神的にも経済的にも落ち込んだ1年でした。今年はオリンピックが開催される予定ですが、海外からの観戦者を受け入れず、今ま

編集室

でに例のない開催となるようで少し残念ですが「ウィズコロナ」で注意しながら、成功裡に開催されることを願うところです。

(副委員長 山口菊一郎)

■議会広報常任委員会

- 委員長 岡田 年弘
- 副委員長 山口 菊一郎
- 委員 江間田 信一
- 委員 小林 信二
- 委員 小林 俊夫



今月の表紙

今回は唐桶溜の桜を撮影してきました。3月下旬、この日は最高気温23度で暖かく、穏やかな時間とともに、ちょうど見ごろになった満開の桜が水面に映りととても綺麗でした。散歩をされている方たちも思い思いに桜を楽しんでいるようでした。来年の桜の時期に唐桶溜に行ってみてはいかがでしょうか。

政務活動費の使い道は？

町政の課題

町民の意見の把握

町政反映の調査研究等

これらに要する経費に対して

議員1人あたり
年額 **12万円** を限度に交付

令和2年度収支報告

町民クラブ

交付額	240,000円
支出額	600円
(内訳)	
図書購入費	600円

芳賀政友会、志友会、小林隆志議員は新型コロナウイルス感染拡大対策に活用してもらうため政務活動費を辞退しており、収支報告はありません。



▲こどもの日はみんなでかしわ餅をどうぞ!